

「出品作家」北川民次、瑛九、オノサト・トシノブ、泉茂、吉原英雄、巖嘔、池田満寿夫、難波田龍起、岡本太郎、元永定正、木村利三郎、丹阿弥丹波子、磯崎新、野田哲也、関根伸夫、小野隆生、舟越桂、北川健次、土屋公雄等

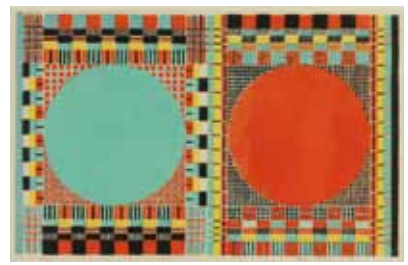
福井の小コレクター運動とアートフル勝山の歩みを紹介  
**中上光雄・陽子コレクションを一堂に展示**



1.



2.



3.



4.



5.



6.



8.



9.

1. 北川民次「音楽家」(1958)キャンバスに油彩 / 2. 瑛九「作品」(1959)キャンバスに油彩 / 3. オノサト・トシノブ「59-B」(1959)リトグラフ / 4. 泉茂「JF10011-A」(1971)キャンバスに油彩 / 5. 吉原英雄「二つの地平 D-92-23」(1992)厚ボール紙にドローイング / 6. 巖嘔「WORK 1-C インナーレインボー June 1989」(1989)立体、キャンバス / 7. 池田満寿夫「靴の裏側」(1968)リトグラフ / 8. 難波田龍起「形象 青」(1991)キャンバスに油彩 / 9. 元永定正「作品」(1992)キャンバスに油彩

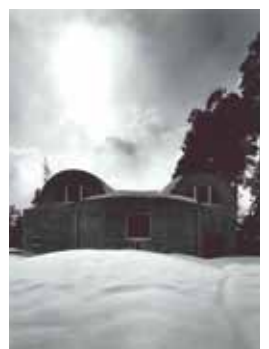


7.

1952年、美術運動家久保貞次郎は、北川民次、瑛九らと共に美術教育団体「創造美育協会」を設立。新しい美術教育に情熱を燃やす教師たちを対象に、創造美育セミナー、児童画の公開審査会などを実施しました。その新しい美術教育運動に草創期から携わっていた福井の教師木水育男と、彼に感化された中村一郎、堀栄治、原田勇、川上高德、渡邊光一、谷口等、渡邊(大畑)昭子、藤本よし子、野々目桂三ら創造美育協会福井支部のメンバーたちは、久保が提唱する「小コレクター運動」に傾倒していきました。運動は瑛九を中心に、巖嘔や池田満寿夫らデビュー前の作家たちを支援するかたちで進められ、福井の地に、全国的にも稀にみる熱心な小コレクター運動が広がっていったのです。

そして1978年、この運動が浸透した奥越・勝山に「アートフル勝山の会」が発足します。会はアートを身近に感じてもらうことを目的に、定期的に展覧会を開催。中央の作家を招いての講演会の実施や作品の頒布会などを行い、一流の作家と地域の人たちが直接交流する場を提供しました。活動拠点や展覧会会場に自邸を開放し運営を支えた中上光雄・陽子夫妻の尽力もあり、会の活動は継続して行われ、結果的に小コレクター運動の理念はこの地で継承されることとなったのです。

本展は、中上光雄・陽子夫妻が小コレクター運動、そしてアートフル勝山の会の活動を推進する過程で収集してきた作品群を一堂に披露し、福井の小コレクター運動とアートフル勝山の歩みを照射しようとする試みです。



中上邸イソザキホール (撮影:古館克明)



[交通のご案内]

- ◇ 福井鉄道・えちぜん鉄道 / 「田原町駅」下車徒歩約8分
  - ◇ コミュニティバスすまいる / JR福井駅前西口「福井駅北」のりばより、田原・文京方面線約10分「県立美術館前」下車
  - ◇ 京福バス / JR福井駅前西口10番のりばより、福井総合病院線(23、26系統)約10分「藤島高校前」下車 (※日曜・祝日は運休)
  - ◇ 車・タクシー / JR福井駅前より約8分、北陸自動車道福井北ICより約15分
- ※ご来館の際はできるだけ公共交通機関をご利用下さい。お車の際はアイドリングストップにご協力下さい。

**福井県立美術館**

〒910-0017 福井市文京3丁目16-1 TEL.0776-25-0452 FAX.0776-25-0459  
<http://info.pref.fukui.jp/bunka/bijutukan/bunka1.html>